

ワークショップ

心理臨床家のための気功瞑想 気功的生活のすすめ

	日 時	内 容
第1回	2016年 5月 29日(日) (PM 4:30~6:30)	気功とは何か
第2回	2016年 6月 19日(日) (PM 4:30~6:30)	気功瞑想のすすめ方
第3回	2016年 7月 10日(日) (PM 4:00~6:30)	意識の使い方
第4回	2016年 7月 24日(日) (PM 4:30~6:30)	気功的生活 世界とのかかわり

※当日は動きやすい服装でお越しください。

【内 容】 現代社会は、自分自身の内面に目を向けることよりも、自分の周りの人々、環境に目を向け、注意を怠らないようにすることをとても重要視する社会です。そういう社会で、私たちの心のバランスを崩さないようにするには、自分自身と適切に向き合い、内的世界と外的世界を上手につなぐ接点を養うことが必須の課題です。気功はそのための分かりやすいメソッドの一つです。

「気功的生活」は、中国の気功を初めて本格的に日本に紹介した津村喬さんが作られた言葉です。気功のエッセンスは、気功そのものにこだわることなく、日常の暮らしに活かされていくはずのものだ、という直観がそこにあります。そして、そういう日々の暮らしを営む姿勢は、心理療法が実践的ななかかわりの中で大切にしようとする生き方とも深く響きあうものです。

この講座では、日常の生活の中に取り入れられる無理のない、しかも、心身のバランス調整にとっても有効な気功法を身につけていただこうと思っています。また、気功瞑想の書として明・清の時代に広く読まれた『太乙金華宗旨』をとりあげて、ご紹介したいと思います。

【講 師】 濱野 清志(京都文教大学臨床心理学部 教授 臨床心理士)

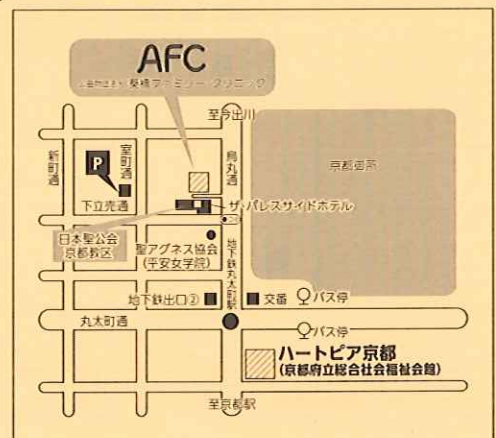
1993年から気功をはじめ福岡朝日カルチャーセンターで気功の指導員を行うなど、現在も京都で気功の集りを主宰している。気功愛好家。著書『覚醒する心体』新曜社

【受講料】 ・AFC正会員/学生 10,000円 ・一般 12,000円

【定 員】 15名程度

【会 場】 日本聖公会 京都教区 研修室

(葵橋ファミリー・クリニック玄関の向かい側の入口よりお入り下さい)
・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車②出口
京都市バス、京都バス「烏丸丸太町駅」下車
烏丸通りを北へ徒歩約5分(ザ・パレスサイドホテル北側)



【問い合わせ】 公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック事務局

TEL 075-431-9150 / FAX 075-431-9158

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴岡町 376

【申込方法】 研修申込書(裏面)に必要事項をご記入の上、FAX 又は郵送にて AFC 事務局宛にお申し込み下さい。折り返しご連絡をいたしますので、受講料を郵便振替にてお支払い下さい。振込領収証をもって参加証にかえさせていただきますので、当日受付でご提示ください。

※お振込み後の受講キャンセルについては、返金いたしかねますのでご了承ください。

《郵便振替口座》01070-9-40788 公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック

《気功とは》

中国に古くから伝わり、多様な広がりを見せる気功は、体内をめぐる生命エネルギーを感じ取り、そのエネルギーの流れと上手に付き合うための方法だといえます。体内をめぐる生命エネルギーは、私たちを取り巻く環境世界にも広がります。ですので、自身の気の流れを深く味わっていくことは、自分自身を深く見つめつつ、同時に、他者、社会、宇宙とのかかわり方を見つめ直すきっかけをも提供するものです。

『太乙金華宗旨』は、中国学者リヒャルト・ヴィルヘルムが『黄金の華の秘密』としてヨーロッパに紹介し、C.G.ユングが心理学的注解を書いたことで有名ですが、きわめて実践的な瞑想の書でもあります。今回のワークショップでは、深層のイメージ世界にどのように向き合うかという西洋の叡智と、そのひと自身の心身一如の相に深く沈潜していこうとする東洋の叡智の交点を、気功瞑想の実習を交えてご説明します。

2016年度		A F C 研 修 申 込 書		No.
講 座 名	ワークショップ 心理臨床家のための気功瞑想 気功的生活のすすめ			
ふりがな 氏 名		男 ・ (歳) 女	(いずれかに○をお付けください) ・ AFC 正会員 ・ 学生 ・ 一般	
住 所	〒 TEL (自宅) (携帯) FAX E-メール			
所 属	勤務先			
	住 所 〒 TEL FAX			
	職 種	経験年数 年		
資 格				
ご希望や 連絡事項 など				

郵便振替 01070-9-40788 公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック
〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町 376
TEL 075-431-9150 FAX 075-431-9158

《公益社団法人 京都府介護支援専門員会 後援》

主任介護支援専門員（主任ケアマネジャー）のための

スーパーヴィジョン

日 程： 第1回 2016年 6月 5日（日）
第2回 9月 4日（日）
第3回 12月 4日（日）
第4回 2017年 3月 5日（日）
（各日とも午後2時00分～5時00分）

【内 容】 主任介護支援専門員（主任ケアマネジャー）は、他の介護支援専門員に対する助言・指導等の重要な役割を担っています。スーパーヴィジョンを実施することにより、地域の介護支援専門員のレベルアップに貢献することを目的とします。

【講 師】 福山 和女（ルーテル学院大学 名誉教授）

同志社大学卒。同大学大学院修士課程修了。カリフォルニア大学バークレイ校修士課程修了。公衆衛生学修士（MPH）。アメリカ・カトリック大学大学院博士課程修了。社会福祉学博士（DSW）。臨床心理士。スーパーヴィジョン・コンサルテーション研修では、全国各地で保健・医療・福祉の専門家たちの指導にあたっている。ソーシャルワーカーの専門性の原点に戻り、確認することに関心を持っている。

【受講料】 ・AFC 正会員／京都府介護支援専門員会会員 12,000 円
・一般 14,000 円

【定 員】 48 名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

【会 場】 日本聖公会 京都教区 研修室

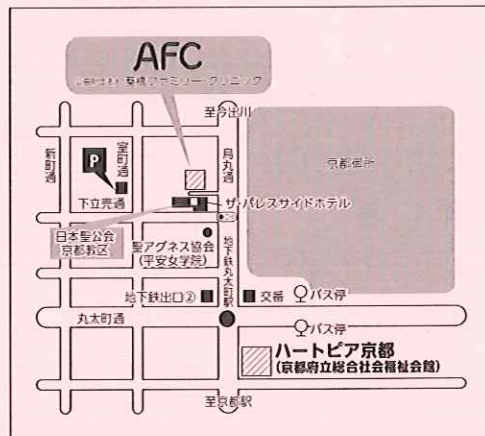
（葵橋ファミリー・クリニック玄関の向かい側の入口よりお入り下さい）

・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車②出口
京都市バス、京都バス「烏丸丸太町駅」下車
烏丸通りを北へ徒歩約5分（ザ・パレスサイドホテル北側）

【問い合わせ】 公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック事務局

TEL 075-431-9150 / FAX 075-431-9158

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町 376



※駐車場はございませんので、お車での来所の際は最寄の一般駐車場をご利用下さい。

【申込方法】 研修申込書(裏面)に必要事項をご記入の上、FAX 又は郵送にて AFC 事務局宛にお申し込み下さい。折り返しご連絡をいたしますので、受講料を郵便振替にてお支払い下さい。振込領収証をもって参加証にかえさせていただきますので、当日受付でご提示ください。

※お振込み後の受講キャンセルについては、返金いたしかねますのでご了承ください。

《郵便振替口座》01070-9-40788 公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック

葵橋ファミリー・クリニックは、1953年に米国のソーシャルワーカー ドロシー・デッソーによって創設されました。個人や家族に対してカウンセリングを行うとともに対人援助の領域に関わる専門家の養成や訓練を行うことにより、地域における福祉の推進を図ることを目指しています。

当法人は、精神医学、心理、福祉、教育などの専門家たちで構成された理事会によって運営されています。

2016年度		AFC研修申込書		No.
講座名	主任介護支援専門員（主任ケアマネジャー）のためのスーパーヴィジョン			
ふりがな 氏名		男 ・ 女 (歳)	(いずれかに○をお付けください) ・AFC正会員 ・京都府介護支援専門員会会員 ・一般（非会員）	
住所	〒 TEL（自宅） （携帯） FAX E-メール			
所属	勤務先			
	住所 〒 TEL FAX			
	職種		経験年数 年	
資格				
ご希望や 連絡事項 など				

《京都医療ソーシャルワーカー協会 後援》

医療ソーシャルワーカーのための スーパーヴィジョン

日 程： 第1回 2016年 6月 5日(日)
第2回 9月 4日(日)
第3回 12月 4日(日)
第4回 2017年 3月 5日(日)
(各日とも午前9時30分～12時30分)

【内 容】 近年、医療機関の機能分化が進むとともに、医療ソーシャルワーカーにも様々な役割が求められています。医療機関において医療ソーシャルワーカーの指導的役割を担う者に対するスーパーヴィジョンを実施することにより、患者・家族への援助の質の向上を図ることをはじめ、医療ソーシャルワーカーの後進の育成に貢献することを目的とします。

【講 師】 福山 和女(ルーテル学院大学 名誉教授)

同志社大学卒。同大学大学院修士課程修了。カリフォルニア大学バークレイ校修士課程修了。公衆衛生学修士(MPH)。アメリカ・カトリック大学大学院博士課程修了。社会福祉学博士(DSW)。臨床心理士。スーパーヴィジョン・コンサルテーション研修では、全国各地で保健・医療・福祉の専門家たちの指導にあたっている。ソーシャルワーカーの専門性の原点に戻り、確認することに関心を持っている。

【受講料】 ・AFC正会員/京都医療ソーシャルワーカー協会会員 18,000円
・一般 20,000円

【対象者】 医療機関の指導的立場の医療ソーシャルワーカー

【定 員】 定員15名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

【会 場】 葵橋ファミリー・クリニック 研修室

・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車②出口
京都市バス、京都バス「烏丸丸太町」下車
烏丸通りを北へ徒歩約5分(ザ・パレスサイドホテル北側)

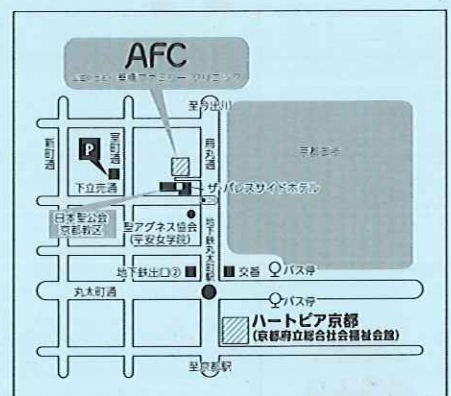
【問い合わせ】 公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック事務局

TEL 075-431-9150 / FAX 075-431-9158
〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町 376

【申込方法】 研修申込書(裏面)に必要事項をご記入の上、FAX又は郵送にてAFC事務局宛にお申し込み下さい。折り返しご連絡をいたしますので、受講料を郵便振替にてお支払い下さい。振込領収証をもって参加証にかえさせていただきますので、当日受付でご提示ください。

※お振込み後の受講キャンセルについては、返金いたしかねますのでご了承ください。

《郵便振替口座》01070-9-40788 公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック



※駐車場はございませんので、お車での来所の際は最寄の一般駐車場をご利用下さい。

葵橋ファミリー・クリニックは、1953年に米国のソーシャルワーカー ドロシー・デッソーによって創設されました。個人や家族に対してカウンセリングを行うとともに対人援助の領域に関わる専門家の養成や訓練を行うことにより、地域における福祉の推進を図ることを目指しています。

当法人は、精神医学、心理、福祉、教育などの専門家たちで構成された理事会によって運営されています。

2016年度		A F C 研 修 申 込 書		No.
講 座 名	医療ソーシャルワーカーのためのスーパーヴィジョン			
ふりがな 氏 名		男 ・ (歳) 女	(いずれかに○をお付け下さい) ・ A F C 正会員 ・ 京都医療ソーシャルワーカー協会会員 ・ 一般 (非会員)	
住 所	〒 TEL (自宅) (携帯) FAX E-メール			
所 属	勤務先			
	住 所 〒 TEL FAX			
	職 種		経験年数 年	
資 格				
ご希望や 連絡事項 など				

郵便振替 01070-9-40788 公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック
〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町 376
TEL 075-431-9150 FAX 075-431-9158

AFC

2016年度 葵橋ファミリー・クリニック

教育・研修プログラム

～ ご案内 ～

葵橋ファミリー・クリニックは、1953年に米国のソーシャルワーカー ドロシー・デッソーによって創設されました。1980年に社団法人として認可され、個人や家族に対してカウンセリングを行なうとともに、対人援助の専門家を育成、訓練することによって地域の福祉の推進を図ることを目指してきました。そして2012年4月より『公益社団法人』に移行認定されました。

今年度も過去の実績と経験を生かして、教育・研修プログラムを計画いたしました。心理、福祉、医療、教育などの対人援助の現場で仕事をしている方、対人援助の専門家を目指して勉強している方を対象とする「基礎講座」「専門講座」、関心のある方ならどなたでもご参加いただける「教育講座」など目的に応じて研修していただけるプログラムを用意いたしました。

奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック

〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町376

TEL (075) 431-9150 FAX (075) 431-9158

<http://www.kyoto-afc.jp>

対人援助の基礎講座

ソーシャルワーク、ケアマネジメント、スクールカウンセリング、カウンセリングなどの対人援助において、援助はクライアントと援助者との人間関係を基礎として成り立ちます。

この講座では、その人間関係を成立させていく援助者自身に焦点をあてて学びます。

I. 自己覚知（全4回）

内 容

本講座では、対人援助の専門家や援助職を目指す人たちに、臨床心理学的な技法を通して心の深みに触れる体験を提供します。援助者としての自己の感受性や能力を振り返ったり、援助の本質について考えたりする機会としていただく事が目的です。

具体的には、イメージを思い浮かべたり表現したりする様々な技法を用いて、心の奥から自律的（automatic）に生じてくるイメージを深く体験してもらい、その体験の意味を深く味わいながら考える作業を通して、現在の自己の生き方を振り返り、自己の限界や可能性、自己の苦悩や癒しなどについて気づいてもらえたらと思います。これらの作業を通して、人の心の深みに触れる作業が有している可能性や危険性について体験的に知り、心に触れることの本質とは何かについて考えてもらう講座です。

日 程

	日 時	テーマ
第1回	2016年6月7日(火) (PM 6:30~8:30)	イメージに出会う（イメージの自律性を体験する）
第2回	2016年6月21日(火) (PM 6:30~8:30)	イメージを展開させる（イメージを描く、イメージの声を聴く）
第3回	2016年7月5日(火) (PM 6:30~8:30)	イメージに関わる（イメージと対話する、物語を作る）
第4回	2016年7月19日(火) (PM 6:30~8:30)	シェアリング（体験と洞察をわかちあう）

講 師

橋本 朋広

スクールカウンセラー、総合病院心理士、学生相談カウンセラーなどを経験し、現在は AFC でカウンセリング活動を行っている。また、大学で臨床心理学の教育・研究に携わっている。

受講料

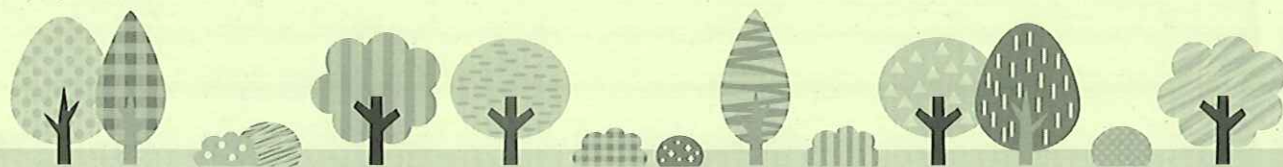
一般 20,000 円、AFC 正会員・学生 18,000 円

定 員 6 名

会 場

葵橋ファミリー・クリニック 研修室

※裏表紙に AFC 会員についてのご案内があります。



対人援助の専門講座

今年度も、臨床の現場で修得が難しいとされている『ウェクスラー式検査』『バウム・テスト』『ロールシャッハ・テスト』を学んでいただけるように専門講座として開催いたします。どの講座も臨床現場で専門性の高い講師による講座です。『発達の視点を味わうーウェクスラー式検査』と『ロールシャッハ・テスト』は、今年度は『おさらい講座』も開催いたします。『グループ・スーパーヴィジョン』『個人コンサルテーション・スーパーヴィジョン』の講座も例年通り開催いたします。どの講座も専門性を高めるように継続して行なっておりますが、今回はじめて受講される方も安心してご参加していただけます。

★専門講座（Ⅰ～Ⅳ）を二講座以上受講される方には、一講座につき 2,000 円の割引があります。

Ⅰ. 発達の視点を味わうーウェクスラー式検査の基礎を学ぶー（全 6 回）

内 容

発達検査を中心に据えて一緒に考えていくコースです。ウェクスラー式（特に WAIS、WISC-Ⅳ、Ⅲ）を今回は取り上げます。

下位項目ひとつひとつの意味合い、検査場面での検査者の視点などの基礎から、検査結果を立体的なその人の在りようにどうつなげていくかを、ともに味わいたいと思います。

検査結果を心理療法につなげ、生かしていくこと、ご本人（あるいは保護者）とともにどのようにその結果を引き受け抱えていくかなど、検査ひとつの周囲には外せない作業がたくさんあります。

この講座では「検査」の基礎を学ぶことが中心ですが、「検査」が臨床場面、あるいは被検査者の方にとって出会えてよかったものとなるために、どのように生かしていくことができるかをともに考えていくことを、一番の主眼に据えていけたらと思っています。

日 程

	日 時	テーマ
第 1 回	2016年6月23日(木) (PM6:30~8:30)	ウェクスラー式の基礎① 検査を知る・下位項目ひとつひとつをしっかりと見る
第 2 回	2016年7月28日(木) (PM6:30~8:30)	ウェクスラー式の基礎② 検査結果を読む～検査を立体的に見る
第 3 回	2016年9月15日(木) (PM6:30~8:30)	検査結果からなにを読み取るか ～具体的な検査結果から見てみよう
第 4 回	2016年10月27日(木) (PM6:30~8:30)	事例から学ぶ① 事例検討：受講者のみなさんから事例を募集します
第 5 回	2016年11月17日(木) (PM6:30~8:30)	事例から学ぶ② 事例検討：受講者のみなさんから事例を募集します
第 6 回	2016年12月15日(木) (PM6:30~8:30)	事例から学ぶ③ 事例検討：受講者のみなさんから事例を募集します

※日本臨床心理士資格認定協会の継続研修機会（ワークショップ）として承認申請予定です。

講 師

福永 友佳子（京都文教大学心理臨床センター専任カウンセラー／臨床心理士）
大学付属機関にて心理療法に携わる傍ら、心療内科・小児科現場での仕事、特に近年は発達外来を中心に据える小児科に勤務し、多くの発達検査・プレイセラピーに従事。

受講料

一般 35,000 円、AFC 正会員・学生 32,000 円
(★専門講座複数受講者 一般 33,000 円、AFC 正会員・学生 30,000 円)

定 員 20 名

会 場

ハートピア京都 3 階 視聴覚室

Ⅱ. 発達を味わうー ウェクスラー式検査のおさらい講座 (全2回)

内 容

「発達を味わう」の基礎編と事例編をつなぐものとして、ウェクスラー式検査の基礎をおさらいする講座を行います。「事例編にでたいのだけれど…基礎を押さえておきたい」という方向けの講座です。ひとつひとつの下位検査のしているものを確認し、検査全体の読み解き方までをおさらいします。(内容としては、基礎編の講義部分ー第1回・第2回ーを圧縮して行います。ご参照ください。)

日 程

2016年9月11日(日)	①PM1:00～ 3:00 ②PM3:30～ 5:30
---------------	--------------------------------

講 師

福永 友佳子 (京都文教大学心理臨床センター専任カウンセラー／臨床心理士)
大学付属機関にて心理療法に携わる傍ら、心療内科・小児科現場での仕事、特に近年は発達外来を中心に据える小児科に勤務し、多くの発達検査・プレイセラピーに従事。

受講料

一般 10,000 円、AFC 正会員・学生 8,000 円
(★専門講座複数受講者 一般 8,000 円、AFC 正会員・学生 6,000 円)

定 員 20 名

会 場

日本聖公会 京都教区 研修室 (葵橋ファミリー・クリニック向かい)

Ⅲ. 発達を味わう【事例編】ーウェクスラー式検査の実際ー (全6回)

内 容

発達検査を中心に据えた「事例検討」を通して、一緒に考えていくコースです。ウェクスラー式 (特に WAIS、WISC-Ⅳ、Ⅲ) の事例を通して、下位項目ひとつひとつの反応から浮かび上がってくるもの、数値から汲み上げていけるその方の形など、検査結果を総合的に、立体的なその人の在りようにどうつなげていくか、をみなさんと考え、どのように発達検査が「自分 (あるいは子) と出逢える契機となりえるか」を事例から味わいたいと思います。
(※このコースでは事例をご提供くださる方を募ります。)

日 程

	日 時	内 容
第1回	2016年10月30日(日) (PM 1:00～3:00)	事例検討に向けて
第2回	2016年10月30日(日) (PM 3:30～5:30)	事例から学ぶ①(事例検討)
第3回	2016年11月20日(日) (PM 1:00～3:00)	事例から学ぶ②(事例検討)
第4回	2016年11月20日(日) (PM 3:30～5:30)	事例から学ぶ③(事例検討)
第5回	2016年12月18日(日) (PM 1:00～3:00)	事例から学ぶ④(事例検討)
第6回	2016年12月18日(日) (PM 3:30～5:30)	事例から学ぶ⑤(事例検討)

※日本臨床心理士資格認定協会の継続研修機会 (ワークショップ) として承認申請予定です。

講 師

福永 友佳子 (京都文教大学心理臨床センター専任カウンセラー／臨床心理士)
大学付属機関にて心理療法に携わる傍ら、心療内科・小児科現場での仕事、特に近年は発達外来を中心に据える小児科に勤務し、多くの発達検査・プレイセラピーに従事。

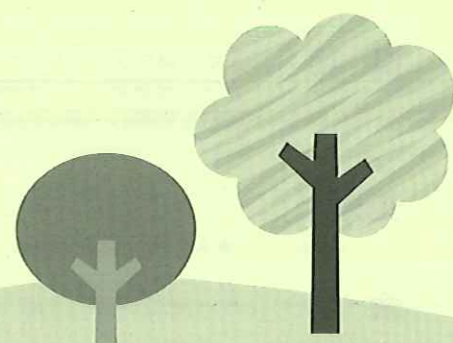
受講料

一般 35,000 円、AFC 正会員・学生 32,000 円
(★専門講座複数受講者 一般 33,000 円、AFC 正会員・学生 30,000 円)

定 員 20 名

会 場

日本聖公会 京都教区 研修室 (葵橋ファミリー・クリニック向かい)



その他の事業

葵橋ファミリー・クリニックでは、他機関から依頼を受けて相談業務や研修会を行なっています。

《委託、後援による主な相談事業・研修事業》

- ・京都市児童相談所（児童虐待保護者カウンセリング）
- ・公益社団法人京都犯罪被害者支援センター（犯罪被害者のためのカウンセリング）
- ・警察職員皇宮警察支部（職員及び配偶者のメンタルヘルスカウンセリング）
- ・京都市保健福祉局（民間社会福祉施設職員メンタルヘルス相談）
- ・京都市行財政局（京都市職員のためのハラスメント相談）
- ・京都市立芸術大学（学生のためのキャンパスハラスメント相談）
- ・独立行政法人京都市立病院機構（職員のためのハラスメント相談）
- ・日本聖公会京都教区（教会、関連学校・諸施設におけるハラスメント相談窓口）
- ・京都市子ども支援センター（子ども支援センター相談員のためのスーパーヴィジョン）
- ・社会福祉法人京都府母子寡婦福祉連合会（相談員のためのスーパーヴィジョン）
- ・大学院（大学院生のためのスーパーヴィジョン）
- ・公益社団法人京都府介護支援専門員会後援（主任ケアマネジャーのためのスーパーヴィジョン研修会）
- ・京都医療ソーシャルワーカー協会後援（医療ソーシャルワーカーのためのスーパーヴィジョン研修会）

教育・研修プログラム申し込み要項

申込方法

申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX 又は郵送にて事務局宛にお申込み下さい。
定員になり次第締め切らせていただきます。受講料は郵便振替にてお支払い下さい。振込領収証をもって参加証にかえさせていただきます。尚、所属機関宛の領収証が必要な場合はその旨お伝え下さい。
（※お振込後の受講キャンセルについては、返金いたしかねますのでご了承下さい。）
《郵便振替口座》 01070-9-40788 公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック

お問合せ

公益社団法人 葵橋ファミリー・クリニック 事務局
〒602-8011 京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴門町 376
TEL 075-431-9150 FAX 075-431-9158

研修会場

講座によって会場が異なりますのでご確認ください。



●ハートピア京都

- ・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車
⑤出口 地下連絡通路にて会館と連結
- ・京都市バス、京都バス「烏丸丸太町」下車

●葵橋ファミリー・クリニック

- ・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車
②出口より烏丸通りを北へ徒歩約5分
ザ・パレスサイドホテル北側

●日本聖公会 京都教区 研修室

- （葵橋ファミリー・クリニック向かい）
- ・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車
②出口より烏丸通りを北へ徒歩約5分

駐車場はございませんので、お車で来所の際は
最寄りの一般駐車場をご利用下さい。

AFC 会員について

当法人の趣旨とその事業目的にご賛同いただき AFC 正会員に登録していただいた方には、受講料割引及び年一回の教育講座が無料でご参加いただけます。会員入会等詳しくは事務局にお問い合わせください。

《年会費》 ・正会員・賛助会員 5,000 円（1 口）～・団体 10,000 円（1 口）～

VIII. グループ・スーパーヴィジョン (全9回)

内 容

実際の事例を検討することは心理臨床の基礎です。事例検討を通して、私たち心理臨床家は自分の感性を絶えず点検し、その感性を生き生きしたものにし続けることができ、様々な生きた知見を持つことができます。またグループで検討することで、他の臨床家の感性に触れることができ、様々な職域での事例を検討することで、臨床の視野が広がります。専門家としての臨床的力の向上を目指して初心の方でも安心して事例検討できる豊かなグループを作っていきたいと考えています。

日 程

	日 時	内 容
第1回	2016年6月18日(土) (PM 6:00~8:30)	事例検討Ⅰ
第2回	2016年7月9日(土) (PM 6:00~8:30)	事例検討Ⅱ
第3回	2016年9月10日(土) (PM 6:00~8:30)	事例検討Ⅲ
第4回	2016年10月8日(土) (PM 6:00~8:30)	事例検討Ⅳ
第5回	2016年11月12日(土) (PM 6:00~8:30)	事例検討Ⅴ
第6回	2016年12月10日(土) (PM 6:00~8:30)	事例検討Ⅵ
第7回	2017年1月21日(土) (PM 6:00~8:30)	事例検討Ⅶ
第8回	2017年2月18日(土) (PM 6:00~8:30)	事例検討Ⅷ
第9回	2017年3月11日(土) (PM 6:00~8:30)	事例検討Ⅸ

※日本臨床心理士資格認定協会の継続研修機会（ワークショップ）として承認されていますので、研修ポイントが取得できます。

講 師

橋本 朋広（葵橋ファミリー・クリニック カウンセラー／臨床心理士）

山本 陽子（葵橋ファミリー・クリニック カウンセラー／臨床心理士）

受講料

一般 35,000 円、AFC 正会員・学生 32,000 円

（★専門講座複数受講者 一般 33,000 円、AFC 正会員・学生 30,000 円）

定 員 15 名

会 場

日本聖公会 京都教区 研修室（葵橋ファミリー・クリニック向かい）

IX. 個人コンサルテーション・スーパーヴィジョン

内 容

個別のケースや心理査定に関するコンサルテーション、スーパーヴィジョンを必要に応じて行います。

日 程

受講者の申し込みに応じて随時予約

講 師

葵橋ファミリー・クリニック カウンセラー（臨床心理士）

受講料

1 回 1 時間 6,480 円（但し初回は 8,640 円）

会 場

葵橋ファミリー・クリニック 面接室

教育講座・派遣事業・その他の事業

教育講座

只今準備中のため、詳細が決まり次第、別途ご案内致します。

派遣事業

講師派遣

葵橋ファミリー・クリニックでは、各職場や組織のニーズに合わせた研修会の講師を派遣します。家族の問題、学校での問題、職場における問題、法律問題、こころの健康など幅広いテーマの講演会、セミナー、職員研修会に応じます。心理臨床、社会福祉、精神医学、法律などの専門分野の講師陣がそろっています。詳細は葵橋ファミリー・クリニック事務局までお問い合わせ下さい。

VI. ロールシャッハ・テスト — 応用編 (全6回)

内 容

この講座では、単に検査学としての知識を学ぶのではなく、検査場面からひとつの心理療法場面を想定することで可能になってくる多層的で臨床的なアプローチを学びます。具体的には、精神分析理論を機軸にロールシャッハ・テストによる心理アセスメントの実践的手法について事例を通して学習します。ロールシャッハ・テストを学びたい方はもちろん、心理療法について学びたい方にもご参加いただけます。

日 程

	日 時	内 容
第1回	2016年10月2日(日) (PM 1:00~3:00)	事例検討Ⅰ
第2回	2016年10月2日(日) (PM 3:30~5:30)	事例検討Ⅱ
第3回	2017年1月15日(日) (PM 1:00~3:00)	事例検討Ⅲ
第4回	2017年1月15日(日) (PM 3:30~5:30)	事例検討Ⅳ
第5回	2017年3月12日(日) (PM 1:00~3:00)	事例検討Ⅴ
第6回	2017年3月12日(日) (PM 3:30~5:30)	事例検討Ⅵ

※日本臨床心理士資格認定協会の継続研修機会（ワークショップ）として承認されていますので、研修ポイントが取得できます。

講 師

山本 昌輝（立命館大学文学部教授／臨床心理士）
教育委員会、精神科診療所で臨床活動に従事。ロールシャッハ・テストではクロッパ法を採用。そこに対象関係論的考えを加味して、臨床現場で生きてくる解釈法を展開。

受講料

一般 35,000 円、AFC 正会員・学生 32,000 円
（★専門講座複数受講者 一般 33,000 円、AFC 正会員・学生 30,000 円）

定 員 20 名

会 場

日本聖公会 京都教区 研修室（葵橋ファミリー・クリニック向かい）

VII. バウム・テスト事例研究 (全6回)

内 容

一本の木に投影されたその人を、どのように感じ、どのように理解するか？バウムテストを描き手の役に立てるように実施するためには、物事を多面的に見る柔軟性、受容・共感能力を深めることが大切です。今年度は実際のバウムテストの事例を通して、初心者から経験豊かな方までの臨床の感性を高めることを目指します。

日 程

	日 時	内 容
第1回	2016年10月13日(木) (PM 6:30 ~8:30)	基礎編
第2回	2016年11月10日(木) (PM 6:30 ~8:30)	事例検討Ⅰ
第3回	2016年12月8日(木) (PM 6:30 ~8:30)	事例検討Ⅱ
第4回	2017年1月12日(木) (PM 6:30 ~8:30)	事例検討Ⅲ
第5回	2017年2月9日(木) (PM 6:30 ~8:30)	事例検討Ⅳ
第6回	2017年3月9日(木) (PM 6:30 ~8:30)	事例検討Ⅴ

※日本臨床心理士資格認定協会の継続研修機会（ワークショップ）として承認されていますので、研修ポイントが取得できます。

講 師

青木 健次（京都大学名誉教授）
学生相談の現場で臨床活動の実践に長年従事。バウム・テストがもっている本質を的確に捉えることについての第一人者。

受講料

一般 35,000 円、AFC 正会員・学生 32,000 円
（★専門講座複数受講者 一般 33,000 円、AFC 正会員・学生 30,000 円）

定 員 25 名

会 場

ハートピア京都 3階 視聴覚室

IV. ロールシャッハ・テスト — 入門編 (全 10 回)

内 容

ロールシャッハ・テストの初心者の方、あるいは基礎をしっかりと学びたい方を対象とした講座です。
本講座では包括システムによる実施法、コード化（スコアリング）、解釈の基礎までを学びます。テスト結果を解釈する際、力動的な視点や他学派的知見についても適時触れる予定ですが、まずは包括システムによってテストが一通り取れるようになる事、そして生き生きとした実り豊かな解釈を導き出すための土台を固める事を目指します。

第 1 回	オリエンテーション (テストの特徴・視点・実施法)
第 2 回	ロールシャッハ・テスト体験 (検査者・被検査者の両方を体験してみる)
第 3 回	反応領域について説明と練習
第 4 回	決定因子について説明と練習
第 5 回	形態水準・発達水準について説明と練習
第 6 回	反応内容・特殊スコアについて説明と練習
第 7 回	コード化の練習とまとめ
第 8 回	反応継起について説明と練習
第 9 回	ロールシャッハ・テストの総合 1 (記号化の整理と解釈; 受講者の素材をもとに)
第 10 回	ロールシャッハ・テストの総合 2 (記号化の整理と解釈; 受講者の素材をもとに)

参考文献: ロールシャッハ・テスト実施法、ロールシャッハ・テスト解釈、ロールシャッハ・テスト形態水準表 (高橋雅春ら、金剛出版)

講 師

中尾 文彦 (やまと精神医療センター/臨床心理士)
適応指導教室や大阪市の警察署で心理判定員として勤務した後、平成 18 年よりやまと医療センターにて心理療士として勤務。現在、同センター医療観察法病棟の心理業務に従事

受講料

個人面接形式 (1 回 1 時間) ※少人数グループ形式でも可能です。詳しくはお問い合わせください。
一般 30,000 円、AFC 正会員・学生 27,000 円
(★専門講座複数受講者 一般 28,000 円、AFC 正会員・学生 25,000 円)

日 程

土曜日開講 (受講者の申し込みに応じて随時予約)

会 場

葵橋ファミリー・クリニック 面接室

V. ロールシャッハ・テスト — おさらい講座 (全 2 回)

内 容

ロールシャッハ・テストの入門編と応用編を繋ぐものとして、今年度はおさらい講座を実施します。スコアリングができ、そこから事例に則して豊かな解釈を展開していくために必要な知識のおさらいをします。特にスコアリングそのものの持つ意味、サイコグラムを有意義に読み取れるようにおさらいし、日頃の臨床場面に応用できるような視点を学びます。

日 程

2016年8月28日(日)	①PM1:00~ 3:00 ②PM3:30~ 5:30
---------------	--------------------------------

講 師

山本 昌輝 (立命館大学文学部教授/臨床心理士)
教育委員会、精神科診療所で臨床活動に従事。ロールシャッハ・テストではクロッパー法を採用。そこに対象関係論的考えを加味して、臨床現場で生きてくる解釈法を展開。

受講料

一般 10,000 円、AFC 正会員・学生 8,000 円
(★専門講座複数受講者 一般 8,000 円、AFC 正会員・学生 6,000 円)

定 員 20 名

会 場

日本聖公会 京都教区 研修室 (葵橋ファミリー・クリニック向かい)

